

外来種被害防止行動計画の見直しに係る検討会 設置要綱

1. 目的

「外来種被害防止行動計画」（平成 27 年 3 月作成）について、近年の国内外の外来種問題をめぐる事情等を踏まえた見直しを行うため、「外来種被害防止行動計画の見直しに係る検討会」（以下「検討会」という。）を設置する。

2. 構成及び運営

- （1）検討会は別紙に掲げる委員及び関係府省をもって構成する。
- （2）検討会に座長を置き、委員より選出する。
- （3）座長は議事を進行する。
- （4）座長に事故等のやむを得ない事情があるときは、座長があらかじめ指名する委員がその職務を代理する。
- （5）座長は、必要に応じ、構成員以外の有識者の参加を求めることができる。
- （6）検討会は、原則公開とし、会議資料及び議事概要は環境省のウェブページ上で公表する。

3. 事務局

本検討会の事務局は、環境省自然環境局野生生物課外来生物対策室が務める。事務運営の一部を、環境省自然環境局から業務を受託した者が行う。

(別紙)

外来種被害防止行動計画の見直しに係る検討会 構成員名簿

(五十音順、敬称略)

氏 名	職 名	備 考
池田 透	北海道大学大学院 文学研究院 客員研究員 / 北海道大学 名誉教授	保全生態学、社会生態学、哺乳類全般
石井 実	地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所 理事長 / 大阪府立大学 名誉教授	昆虫学
磯崎 博司	岩手大学 名誉教授	環境法学
片岡 友美	認定NPO法人生態工房 理事長	NPO活動
五箇 公一	国立環境研究所 生物多様性領域 室長	昆虫学、遺伝学、ダニ学、外来種リスク評価・管理
中井 克樹	滋賀県立琵琶湖博物館 特別研究員	魚類学、陸産・陸水産無脊椎動物
早川 泰弘	一般社団法人 日本植物防疫協会 理事長	植物防疫
藤原 宣夫	大阪公立大学大学院農学研究科 教授	緑化・造園学、外来植物
ワオ WoWキツネザル	環境系エンターテイナー	情報発信、普及啓発、環境問題
亘 悠哉	国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所 野生動物研究領域 鳥獣生態研究室 主任研究員	外来種インパクト評価、外来種管理、人獣共通感染症リスク評価